

令和4年7月29日

受益者の皆様

～本年4月以降の基準価額計算期間について～

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

本年4月以降、外国籍公募投資信託「スーパーファンド・ジャパン」(以下、「当ファンド」)の純資産価額の計算期間が当初想定より長期化しておりましたが、現在はほぼ予定していたスケジュール通りに純資産価額の算出作業が進められておりますのでご報告いたします。皆様には多大なご心配とご迷惑をお掛けいたしまして、誠に申し訳ございませんでした。

当該ファンドの事務管理会社は、本年4月1日付でエイベックス・ファンド・サービスズ(マルタ)リミテッド(以下「APEX」)から、ナブ・ファンド・アドミニストレーション・グループ(以下、「NAVグループ」)に変更されました。この変更に伴い、事務管理業務の大幅なシステム化による効率化が行われ、事務管理コストも大幅に削減されることになりました。

一方で、APEXからNAVグループへ慎重且つ丁寧な業務引継ぎが行われる過程において、純資産価額計算及び受け渡し業務等の処理作業に通常よりも多くの時間を要することになりました。ダブルチェックを前提に各業務フローの確認等を実施し、各々の段階における処理時間が想定以上に増加したためです。しかしながら、この状況は非常に遺憾であり、弊社はNAVグループに対して厳しく速やかな改善を要請してまいりました。

今回の事務管理会社の変更及び価格公表までの期間の長期化は、受益者の皆様の保有する受益証券の純資産価額に影響を及ぼすものではありません。

引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

スーパーファンド・ジャパン株式会社

代表取締役社長 小口 龍也

